

令和元年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	「ことばで育む子どもの未来」事業
事業主体 (連絡先)	塩尻市長 小口利幸 塩尻市こども教育部北部子育て支援センター
事業区分	3 教育、文化の振興に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	1,947,905 円 (うち支援金: 1,544,000 円)

事業内容

①子ども本の寺子屋事業

- 絵本作家さいとうしのぶさん ワークショップ & おはなし会
令和元年7月6日 塩尻市市民交流センター
7日 北部交流センター

講師: さいとうしのぶ氏 189名参加

- コロソ団人形劇 ファミリーコンサート
令和元年11月3日 塩尻市市民交流センター
講師: 荒木文子氏 99名参加

②絵本作家による壁画作成親子見学ツアー

- 令和元年5月19日 北部子育て支援センター
講師: 絵本作家 accototo さん 27組 50名参加

③北部交流センター開館企画事業

- 絵本作家による講演会とワークショップ
令和元年7月27日 塩尻市北部交流センター
講師: 絵本作家 accototo さん 117名参加



【7月6日 ワークショップ】



【5月19日 壁画見学ツアー】

事業効果

- ① 絵本作家自身がワークショップやおはなし会を実施することで、子育て世代に絵本の楽しみ方を伝えることができた。また家族で楽しむ人形劇コンサートの実施により、親子のコミュニケーションのきっかけを提供することができた。
- ② 子どもが、絵本作家と対話をしながら壁画が制作されていく様子を見学することで親子のコミュニケーションが図られ絵本への興味関心が膨らめられた。
- ③ 親子に加え地域住民も含めた講演会を開催することで、子育ての親子コミュニケーションや触れ合いの重要性が認識・理解され、住民と連携した全市的な子育て支援に取り組むことができた。

【目標・ねらい】

- ① 絵本を通して親子のコミュニケーションを深める
- ② 地域住民も参画し、子育て支援を全市的な取組みとする

※自己評価【B】

【理由】

絵本への関心を高めることで親子のコミュニケーションや触れ合いの重要性が再認識された。

今後の取り組み

今年度の取り組みを基に、複合施設の利点を活かしながら、本を介して子育て親子、利用者と地域のつながりがもてるような発信を行い、一人ひとりの子どもの心豊かな育ちにつなげていく。また、地域に根ざした子育て支援の裾野を広げ、住民と連携しながら、地域ぐるみで子育てを支える取り組みを実施していく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある